



旗手を務めた三浦 文博さんを先頭に、開会式で元気に行進する岩手県選手団

第35回全国健康福祉祭えひめ大会
ねんりんピック愛媛のえひめ 2023
岩手県選手団が健闘しました!!

全国の主に60歳以上の方々によるスポーツと文化の祭典「第35回全国健康福祉祭えひめ大会（ねんりんピック愛媛のえひめ2023）」が、令和5年10月28日（土）から10月31日（火）までの4日間、愛媛県で開催されました。

【主な成績】

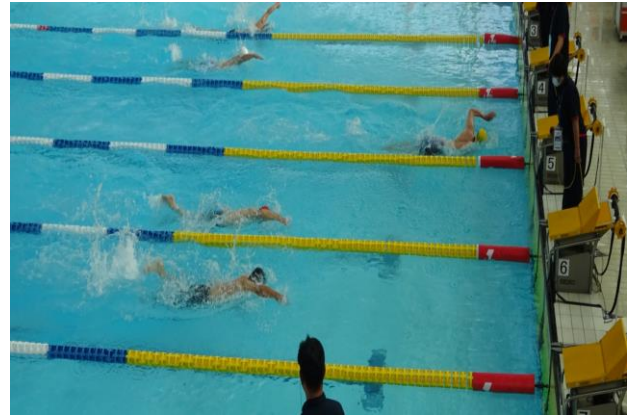
競技種目名	受賞者名	成績
◆スポーツ交流大会		
マラソン 3 km 70歳未満 男子	千葉 義浩	第3位
マラソン 5 km 70歳以上 女子	菊池 敦子	準優勝
マラソン 10 km 70歳以上 男子	松村 正行	第3位
ウォークラリー みきゃんコース	銀河鉄道 99999 チーム	第6位
ラグビーフットボール		2勝
水泳：男子 70～74歳 50m 自由形	西川 勝夫	第2位
スポーツウエルネス吹矢 (団体戦・男子の部)	岩手 A チーム	第6位
ダンススポーツ 団体戦	フレッシュ岩手チーム	第4位(優秀賞)
個人戦スタンダードの部(タンゴ)	千葉 英明・順子ペア	準優勝
◆文化交流大会		
将棋		ベスト8(優秀賞)

ねんりんピックは、厚労省創立50周年を記念して、昭和63年に兵庫県で第1回大会が開催されて以来、毎年開催地を変えて開催されており、今大会では観客を含めて延べ53万人が参加し、大会を盛り上げました。今回は岩手県から21種目の競技に158名の選手団が参加し、左記のとおり多数の入賞を果たすことができました。

大会期間の様子



2試合行われたラグビーフットボールの試合は、2試合とも勝利しました。



水泳 70～74 歳 50m 自由形競技の様子



ダンススポーツは、団体戦、個人戦共に入賞しました。



スポーツウェルネス吹き矢の様子



マラソンでは、5人中3人が3位以内に入賞しました。



閉会式の様子

来年の鳥取県に大会旗が引き継がれました。

第 35 回「岩手県長寿社会健康と福祉のまつり」終了

令和 5 年度開催分の各種大会は 12 月の囲碁大会をもちまして全ての日程が終了しました。

また、今年度は各種交流大会の実施にあたり、環境省が公表する「暑さ指数(WBGT)」に応じて大会の開催の可否を判断しました。来年度からも引き続き参加者の安全確保のため、暑さ指数に基づき、開催の可否を判断して参ります。

参加者の皆様にも、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

11 月に行われたソフトテニスと、テニスの様子



令和 5 年度ワークライフバランスセミナーのお知らせ

しごとと、かぞくと、わたし

～当事者家族と「であう」ことからライフの中のワークを考える～

日時：令和 5 年 12 月 22 日（金）13：30～16：00

会場：岩手県立大学 滝沢キャンパス講堂

内容：障害を持つ子ども、医療的ケアが必要な子どもに焦点を当てて、家族のワークライフバランスについて考えます。まずは、当事者や家族に出会いましょう。そして、家族の働く意味や雇用を支えることの「当り前さ」について一緒に考えていきましょう。

【第 1 部】講演(13：35～14：35)

演題 当事者とその家族に「であう」ことから始めよう

講師 黒田 大介氏(岩手日報社編集局編集委員室副室長兼論説委員会委員)

【第 2 部】パネルディスカッション(14：40～15：55)

パネリスト／小笠原 綾子氏(みちのく療育園メディカルセンター 社会福祉士)

高橋 栄子氏(ゆうゆい株式会社 訪問介護ステーションありがとう

ケプラン室ありがとう 代表取締役・看護師・ケアマネジャー)

庄司 知恵子氏(岩手県立大学社会福祉学部 准教授)

コメンテーター／黒田 大介氏

コーディネーター／實方 由佳氏(岩手県立大学社会福祉学部 准教授)

申込方法：下記財団 HP よりお申し込みください。

https://www.silverz.or.jp/kodomo_kikin_cat/kodomo_kikin/

E-mail(wlb@silverz.or.jp) またはお電話(019-626-0196)でも承ります。

申込期限：令和 5 年 12 月 18 日(月)

参加費：会場と Zoom どちらも無料

令和 6 年度助成事業を募集しています

いわて保健福祉基金

いわて保健福祉基金は、「高齢者や障がい児・者などの保健福祉の増進や地域福祉の増進を図るため、地域の実情に応じた民間活動に助成すること」を目的として、国の地方交付税により措置した基金で、基金の額は、現在 23 億円となっています。財団では、この基金の運用益により、助成金の交付を行っています。

助 成 額：【高齢者、障がい児・者対象事業】下限 10 万円～上限 300 万円

※岩手県内に在住または運営拠点があり、県民のために行う非営利の事業を行う法人・団体・個人

【ご近所支え合い事業】下限 5 万円から上限 15 万円（初年度のみ 30 万円）

※地域内で、高齢者が主体となる事業、または高齢者を対象とする事業
個人での応募はできません。

ご近所支え合い事業の詳細はこちら⇒<https://www.aiina.jp/site/koureisya/>
TEL 019-606-1774

いわて子ども希望基金

いわて子ども希望基金は、岩手県の少子化対策を一層推進することを目的として平成 21 年 10 月創設した基金です。基金の額は 10 億円で、公益財団法人いきいき岩手支援財団において管理し、この基金の運用益等により助成金の交付を行っています。

助 成 額：【i・出会い応援事業】下限 5 万円～上限 30 万円

※未婚男女の出会いの場創出のための事業

【地域子育て活動支援事業】下限 5 万円～上限 50 万円

※子育て支援や児童の健全育成を支援する人材を養成する事業等

助成期間：令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 20 日※事業終了後に報告書を提出していただきます。

助成対象外：団体の運営費や施設整備等にかかる費用、営利目的の事業等

応募締切 令和 5 年 12 月 22 日（金）〈消印有効〉

※ご近所支え合い事業の応募締切は令和 5 年 1 月 10 日（水）〈必着〉

詳細は財団のホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

本件に関するお問合せ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 総務・公表課

TEL：019-626-0196 FAX:019-625-7494 <https://www.silverz.or.jp/>